

キャンプ座間及び相模総合補給廠における訓練の実施について

防衛省南関東防衛局から、次のとおり情報提供を受けましたので、お知らせします。

- 4月10日から28日までの間、在日米陸軍が市内のキャンプ座間及び相模原総合補給廠において「第2回エキスパート・ソルジャー・バッジ(E S B)検定」と称する訓練を開催する。
- エクスパート・ソルジャー・バッジ(E S B)とは、任務運用手順における即応性と熟練技能の証となる特別なバッジを意味し、当該訓練においては、約200名の参加者がこのバッジ取得のため競技を実施する。
- 当該訓練の内容は、装備品、哨戒、陸路運行及び医療に関する訓練であり、訓練に当たっては、実弾ではなく空砲を使用する。
なお、週末の訓練においては、空砲は使用しない。
- 在日米陸軍は地域社会全体と参加者全員の安全と健康を確保するため全ての必要な措置を講じている。

本市からは、防衛省南関東防衛局に対し、次のとおり要請を行いました。

- 1 今回の訓練の実施に当たり、騒音等により周辺住民に不安を与えることのないよう米側に求めること。
- 2 今後同様の訓練を行う際は、市に対し、適切な情報提供を行うこと。

問合せ先
基地対策課
電話 042-769-8207(直通)